

# 第6回常任理事会報告

- 日 時 令和3年4月28日（水）午後2時～同2時45分
- 場 所 歯科医師会館 8階801会議室（ハイブリッド開催）
- 出席者 <会 長> 住友雅人  
<副 会 長> 松村英雄、川口陽子  
<総務理事> 小林隆太郎  
<常任理事> 尾松素樹（オンライン）、神田晋爾（オンライン）、  
石井信之、弘中祥司、古郷幹彦（オンライン）、  
村上伸也（オンライン）、佐藤裕二（オンライン）  
河野文昭（オンライン）、宮崎 隆（オンライン）
- 欠席者 <常任理事> 中村雅典、山下喜久、牧 憲司

[議長 小林総務理事]

## 1. 開 会

川口副会長から、開会の辞が述べられた。

## 2. 挨拶

住友会長から、挨拶がなされた。

## 3. 報 告

### 1) 会務報告

#### (1) 一般会務報告

小林総務理事から、次の資料に基づき報告がなされた。

一般会務報告（令和3年1月20日～令和3年4月26日）

第5回常任理事会（令和3年1月20日開催）

#### (2) 専門・認定分科会への情報提供

小林総務理事から、令和3年1月20日以降の情報提供項目22件について資料に基づき報告がなされた。

2) 令和2年度学会会計収支決算

小林総務理事から、決算資料は、5月27日開催の日歯理事会にて確定する。日歯理事会終了後にメールを送信し、報告予定である旨が伝えられた。

3) 令和2年度第24回日本歯科医学会学術大会会計収支決算

小林総務理事から、決算資料は、5月27日開催の日歯理事会にて確定する。日歯理事会終了後にメールを送信し、報告予定である旨が伝えられた。

4) 会計現況報告

小林総務理事から、同日午後3時より開催の第5回理事会にて神田常任理事から説明される旨が伝えられた。

5) 第24回日本歯科医学会学術大会関係報告

小林総務理事から、同日午後3時より開催の第5回理事会にて松村副会長から説明される旨が伝えられた。

6) 令和4年度診療報酬改定に向けた医療技術評価提案書の提出について

小林総務理事から、同日午後3時より開催の第5回理事会にて、説明される旨が伝えられた。

7) 選定療養に導入すべき事例等に関する提案・意見募集について

小林総務理事から、同日午後3時より開催の第5回理事会にて、説明される旨が伝えられた。

8) 新型コロナウイルス感染症に関する調査への協力について

小林総務理事から、日本学術会議歯学委員会より、新型コロナウイルス感染症に関連した口腔の諸問題と対応を整理し国民や他分野に発信するべく、本学会と共同事業を行いたいとの依頼を受け、協同で実施した調査について、説明がなされた。43分科会に口腔関連の諸問題及びその対応に関する調査協力依頼をしたところ、33分科会より回答があり、その結果を昨日、市川歯学委員会委員長宛てにご報告したところである。

9) 歯科医師によるワクチン接種について

小林総務理事から、日本政府からの歯科医師によるワクチン接種に係わる要請を受け、日本歯科医師会から、都道府県歯科医師会会長宛での連絡文書について報告がなされた。今後、厚生労働省から日本歯科医学学会に教育動画作成の正式な依頼が届く予定である。

#### 10) その他

○佐藤常任理事から、本学会常任理事会・理事会での報告事項の内容について、各学会が策定している関連の指針等の情報を共有することが重要ではないかとの提案があり、小林総務理事から、今後、各分科会から情報提供いただき、本学会役員会にて共有できるよう準備を進めるとの言及があった。

○佐藤常任理事から、現在広報委員会がなくなったので、HP の充実、SNS 等を通じてより広報するなどをされるべきである。情報提供された後、各分科会でどのように活用しているのか、ご存じか？

小林総務理事から、各分科会での活用状況については把握していない。分科会会員へ共有できるようにとご依頼している。広報活動については、情報の共有が迅速に、もれなく行き届くよう、検討する。

住友会長から、分科会からの情報を掲載する項目「What's new」を HP に設けているがあまり活用されていない。あらためてインフォメーションを行う必要がある。是非、このコーナーに新しい情報を提供いただければありがたい。

過去の経緯から、執行部で広報を担当することになったが、新執行部ではその都度対応できる新たな広報委員会の発足も必要かもしれない。

#### 4. 議 題

##### 1) 令和3年度専門分科会助成金等の配分について

小林総務理事から、日本矯正歯科学会、日本歯周病学会、日本老年歯科医学学会が会員数増加のため、594,000 円増額となった。それ以外は、昨年と同額である。また、認定分科会が「18 学会」から「20 学会」に変更になった旨の説明がなされ、常任理事会として承認された。同日午後 3 時から開催の第 5 回理事会にて、審議のうえ確定する。

##### 2) 第 105 回臨時評議員会の開催（議案）について

○小林総務理事から、第 105 回臨時評議員会の日程（開催日時：令和 3 年 6 月 7 日（月）午後 2 時）の確認がなされ、常任理事会として承認された。同日午後 3 時から開催の

第5回理事会にて、審議のうえ確定する。

○小林総務理事から、第1号議案 「日本歯科医学会役員（学会会長）選挙」について諮られた。

本学会役員の任期は令和3年6月30日をもって満了することに伴い、次期学会会長の選出をするための議案である。

なお、4月21日に立候補の届出を締め切ったところ、住友雅人先生1名の立候補者の届出があった旨、補足説明があった。常任理事会として承認された。同日午後3時から開催の第5回理事会にて審議のうえ、評議員会への第1号議案として上程することが確定する。

### 3) 第105回臨時評議員会の運営について

小林総務理事から、Zoom ミーティングを用いた運営方法、審議方法、採決方法等の確認がなされ、常任理事会として承認された。本日午後3時から開催の第5回理事会で審議のうえ確定する。

### 4) その他

佐藤常任理事から、選定療養の募集について報告いただいたが、他方、「療養の給付と直接関係のないサービス」がある。その中に「義歯の名入れ」があるが、サービスのほうの募集がないのか？との確認があった。小林総務理事から、現在、選定療養の考え方が、医療技術評価提案、先進医療も含めて、医科も考え方にぶれが出てきている状況である。選定療養等については、先生方にもご協力いただき今後の検討課題としたい。

## 5. 閉 会

松村副会長より閉会の辞が述べられた。